

2018年9月

グラスバレー ノンリニアビデオ編集ソフトウェア「EDIUS 9」の最新バージョン「9.3」をリリース 4K エディティングの最適化と新しいスーパースローモーションモードを搭載

グラスバレー株式会社(代表取締役:北山二郎、本社:兵庫県神戸市)は、ノンリニアビデオ編集ソフトウェア EDIUS 9 の最新バージョン「9.3」を9月17日(日本時間:9月18日)にリリースしました。EDIUS 9.3 は、世界中のユーザーからリクエストされた新機能を多数搭載したパワフルなアップデートです。4Kビデオ編集のさらなる最適化や美しくクオリティーの高いスローモーション映像を実現する新たなモードが加わりました。また、ワークフローの改善のために使い勝手の向上や安定性をさらに高めました。

EDIUS 9 Version 9.3 の主な新機能

- 60/50p タイムコードディスプレイ機能
- RED RAW デコードの GPU サポート
- ハイクオリティスローモーション アドバンスドマッチングモードの追加
- マーカーのカラー機能
- デフォルトエクスポーター機能の向上
- クローズドキャプション表示機能(CEA-708 / CEA-608)
- Canon 新ビデオフォーマット “XF-HEVC” (H.265) のサポート
- Canon “EOS C700 FF” Cinema RAW 5.9K(5952x3140, 5952x2532) のサポート
- サードパーティーハードウェア “AJA KONA Io 4K” ビデオプレビューのサポート
- Mync のアップデート(60/50p タイムコードディスプレイ機能など)
- MXF エクスポーターの追加(XAVC Intra 4K、AVC Ultra 4K など) * EDIUS ターンキーのみ
- モニターコントロール機能の向上(EIZO “ColorEdge CG319”、“FlexScan EV2785-HL”の追加)
* EDIUS ターンキーのみ

また、EDIUS 9.3 のリリースにあわせて、EDIUS マイクロサイト(EDIUSWORLD.COM)がリニューアルされました。今回の新規コンテンツは「Let's HDR!」。HDR 映像制作の“現在”を記事化しました。

- [Vol.1「そもそもHDRって何？」](#)
- [Vol.2「HDRはどうやって制作する？」](#)
- [Vol.3「HDRはどうやって見る？」](#)

EDIUS 9 のユーザーには、9.3 へのマイナーアップデートが無償で提供されます。詳細は、EDIUS の製品ページ(www.grassvalley.jp)をご覧ください。